

魚沼基幹病院 倫理審査委員会 オプトアウト書式

① 研究課題名	当院における遠隔モニタリングデータ送信不能事例の検討
② 対象者及び対象期間、過去の研究課題名と研究責任者	対象者 : 当院においてペースメーカーを植え込んで遠隔モニタリングを導入した患者
③ 概要	心臓植込みデバイスの遠隔モニタリングシステムでは送信不能事例が散見される。送信不能に陥った場合、病院からインターネット経由で原因を探索する方法はなく、患者宅に電話をかけて状況を確認しながら作業するため煩雑になる。送信不能に陥る原因は機器的要因、人的要因とも現在のところ明らかになっていない。この原因を検討することにより安定した通信が得られることで、患者の負担軽減につながると考えられる。
④ 申請番号	02-002
⑤ 研究の目的・意義	遠隔モニタリングシステムの送信不能事例の原因を明らかにすることで、患者の負担軽減につなげる。
⑥ 研究期間	倫理委員会承認後から 2020 年 8 月 1 日まで
⑦ 情報の利用目的及び利用方法（他の機関へ提供される場合はその方法を含む。）	第 67 回日本不整脈心電学会にて発表する。
⑧ 利用または提供する情報の項目	対象者数（介入数）当院でペースメーカーを植え込み、遠隔モニタリングシステムを導入した 60 例
⑨ 利用の範囲	単施設後ろ向き観察研究
⑩ 試料・情報の管理について責任を有する者	新潟大学地域医療許育センター 魚沼基幹病院 臨床工学科 遠藤義幸
⑪ お問い合わせ先	025-777-3200